


ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報									
組織名・所属		跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部観光デザイン学科							
役職		准教授							
氏名		守屋 邦彦	ふりがな	もりや くにひこ	生年	1973年			
連絡先		住所	〒 112-8687			東京都文京区大塚1-5-2			
		固定電話				携帯電話			
		メールアドレス							
2. 経歴・取組内容、取組分野等									
主な経歴・受賞歴		<経歴> 東京都出身 ◆1999年4月～2006年10月 株式会社三菱総合研究所 国、地方自治体等の地域振興に関する調査・コンサルティングに従事 ◆2006年11月～2023年3月 公益財団法人日本交通公社 国、地方自治体等の観光振興に関する調査・コンサルティングに従事 ◆2023年4月～ 跡見学園女子大学 観光ランドデザイン、グローバルツーリズム、コンベンション管理(MICE)、観光法規・倫理などの科目を担当 <資格等> ◆技術士(建設部門:都市及び地方計画) ◆総務省 地域力創造アドバイザー(地域人材ネット登録) ◆ふるさと財団 地域再生マネージャー							
取組内容・実績等		<調査研究事業実績> ◆富士箱根伊豆国立公園箱根地域適正利用推進体制整備検討業務(2021、2022年度:関東地方環境事務所) ◆SDGsを原動力とした持続可能なまちづくり推進業務(2019～2020年度:沖縄県恩納村) ◆道の駅から発信するオリジナルブランド創出による地域活性化推進業務(2018～19年度:神奈川県茅ヶ崎市) ◆観光振興計画・観光地マスタープラン作成、進捗管理業務(2018～2020年度:北海道倶知安町) ◆花巻・観光まちづくり検討支援/観光振興ビジョン策定業務(2018～2019年度:花巻観光協会) ◆胎内市観光活性化調査[第2次胎内市観光振興ビジョン策定業務](2018年度:新潟県胎内市)(委員等) ◆胎内市観光活性化推進委員会 委員(2019年度～現在:新潟県胎内市) ◆ふるさと財団「地域再生マネージャー」専門家派遣(2022年度:千葉県船橋市) ◆大学コンソーシアム八王子学生発表会 観光セッション審査員(2018～2022年度:大学コンソーシアム八王子) ◆滝親洞施設整備検討のためのアドバイザー会議 検討委員(2020年度:(一社)邑サボート/岩手県住田町)							
取組分野(テーマ)		● 観光	(観光による地域の活性化のための計画・戦略づくり、観光振興に向けた地域資源の活用方策立案)						
		移住・定住・関係人口	()						
		農林水産業	()						
		起業支援	()						
		まちなか再生	()						
		集落再生	()						
		環境	()						
		その他	()						
3. 関連ホームページ									
		名称	アドレス						
		跡見学園女子大学(観光コミュニティ学部)	https://www.atomi.ac.jp/univ/faculty/tourist_community/						
4. ふるさと財団での実績									
外部専門家		◆2010年度～11年度 新潟県胎内市 「胎内市米粉を軸にした地域食料活用による観光まちづくり」 ◆2007年度～08年度 北海道釧路市 「合併効果を活かした観光まちづくり推進事業」							
外部専門家派遣(短期診断)		◆2022年度 千葉県船橋市 ◆2012年度 栃木県那須塩原市 ◆2010年度 岐阜県本巣市							
地域再生セミナー									
その他									
5. 財団報告書									
		名称	アドレス						
		平成24年度 地域共創ビジネス支援事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchihi-houkokusyo.pdf						
		平成23年度 地域共創ビジネス支援事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchihisaiseiM-houkokusho.pdf						
		平成22年度 地域共創ビジネス支援事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiki/pdf5/1321407101251.pdf						
		平成19年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiki/pdf5/1213146357115.pdf						
6. 写真・ひとことPR									
				これまで実務において、観光による地域の活性化のための計画・戦略づくり、及びそれに基づく地域の関係者が主体となった持続的な活動の推進・マネジメント、また、MICEやフリージャー/ブレイジャー(Bleisure)、ワーケーション(Workation)などのビジネスが関係する旅行に関する事業・研究を多く手がけてきました。こうした経験から得られた知見をもとにしながら、観光政策や観光地づくり、ビジネス・ツーリズムを主なテーマとして、研究・教育を行っています。また、学生とのフィールドワークを通じて、観光地づくりをサポートしています。					